

少数台数のリコール届出の公表について (平成23年1月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成23年1月は7件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：株式会社タダノ

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月6日	外1729	車名：FAUN 型式：不明 通称名：ATF160G-5 他	73	平成18年3月24日～ 平成22年9月29日
不具合の部位等	<p>①車軸が5軸あるクレーン用台車のステアリング装置において、後軸ステアリングの操舵を制御する4連ソレノイドバルブ及び5軸ソレノイドバルブにおける防水対策が不十分であるため、雨水が浸入し錆びて腐食するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該バルブが作動しなくなり、複数ある後軸の一部のステアリングの操舵が固定され、最小回転半径が12mを超えるおそれがある。</p> <p>②車軸が6軸あるクレーン用台車のステアリング装置において、後軸ステアリングの操舵を制御する4連ソレノイドバルブにおける防水対策が不十分であるため、雨水が浸入し錆びて腐食するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該バルブが作動しなくなり、複数ある後軸の一部のステアリングの操舵が固定され、最小回転半径が12mを超えるおそれがある。</p>			

2. 届出者：極東開発工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月11日	2684	車名：極東 型式：KL20-17AS1 他 通称名：石油運搬クセミトレラ	74	平成12年9月9日～ 平成19年10月31日
不具合の部位等	<p>1軸20kL石油運搬用アルミタンクセミトレラにおいて、スプリングハンガ取付部の耐久性が不足しているため、走行時及び制動時の荷重の繰返しにより、ボギーフレームに亀裂が発生するものがある。</p>			

3. 届出者：極東開発工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月11日	2685	車名：極東 型式：KA2465 他 通称名：粉粒体運搬セミトレラ	31	平成18年11月10日～ 平成19年4月6日
不具合の部位等	<p>粉粒体運搬セミトレラのスプリングハンガを取り付けているプレートと内輪タイヤの隙間寸法が不適切なため、段差乗り上げ時などに当該プレートが内側タイヤのサイドウォールに接触し、タイヤを損傷させるおそれがある。</p>			

4. 届出者：コマツユーティリティ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月14日	2688	車名：小松 他 型式：SM225 他 通称名：- 他	87	平成17年1月26日～ 平成22年6月22日
不具合の部位等	<p>制動装置において、ブレーキパイプの取り回しが不適切なため、オプション装着のアタッチメントを作動させるためのコントロールバルブとブレーキパイプが干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行中の振動により当該パイプが損傷し、ブレーキ液が漏れ、最悪の場合、ブレーキが利かなくなるおそれがある。</p>			

5. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月27日	2697	車名：三菱 型式：LDG-FV50VF改 通称名：ふそう	3	平成22年7月23日～ 平成22年9月1日
不具合の部位等	エアタンクを移設した車両において、プロペラシャフトとプロテクタ（プロペラシャフトサポートブラケット）との隙間が不適切なため、リヤサスペンションが縮んだ際に干渉する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、プロペラシャフトが破損し、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。			

6. 届出者：日野自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月28日	2699	車名：日野 型式：BDG-FD7JEW A改 他 通称名：日野 レンジャー	38	平成22年7月8日～ 平成22年10月19日
不具合の部位等	中型消防自動車用原動機において、内部ギヤの洗浄が不適切なため、異物がギヤシャフトのブッシュに入り込んだものがある。そのため、消防用設備を駆動すると当該ブッシュが焼付くものがあり、最悪の場合、エンストし再始動不能になるおそれがある。			

7. 届出者：UDトラック株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月28日	2700	車名：UDトラック 型式：BDG-MK36C改 通称名：コンドル	1	平成22年10月13日
不具合の部位等	中型消防自動車用原動機において、内部ギヤの洗浄が不適切なため、異物がギヤシャフトのブッシュに入り込んだものがある。そのため、消防用設備を駆動すると当該ブッシュが焼付くものがあり、最悪の場合、エンストし再始動不能になるおそれがある。			

【参考】平成23年1月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	15件	9件	6件
輸入車	3件	2件	1件
計	18件	11件	7件